

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成25年7月11日 (2013.7.11)

【公開番号】特開2011-247825(P2011-247825A)

【公開日】平成23年12月8日 (2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-123375(P2010-123375)

【国際特許分類】

G 2 1 K 1/06 (2006.01)

【F I】

G 2 1 K 1/06 D

G 2 1 K 1/06 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月23日 (2013.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記課題を解決するために成された本願の第 1 発明は、屈折率が異なる 2 種類の物質の
薄膜層から成る対層を積層した多層膜からなる中性子ミラーの製造方法であって、

平板状の基板上に、前記対層の周期（厚さ）が徐々に小さくなるように前記多層膜を形成する工程と、

前記基板から前記多層膜が剥がれるきっかけとなる剥離誘因部を形成する工程を有することを特徴とする。